

第 48 回 SATOU フォーラム

第 32 回から新会場（八重洲）です。下記の地図参照

URL: <https://satou-forum.jp> （右 QR コード）

あるいは「SATOU フォーラム」で検索してください。

（過去の講演内容の概容又は資料もご覧になれます）



記

日時：2025 年 5 月 13 日（火） 16：00～19：00（受付開始は 15：50 より）

会場：イオンコンパス東京八重洲会議室 RoomC

中央区京橋 1－1－6 越前屋ビル 4 階

フォーラムの講演そして交流会も併せて、出欠票に記載の上、ご返送ください。

（FAX 又は PDF にてメールで送付ください。）

- 15：50～16：00 受付
- 16：00～16：15 会員情報発信
- 16：15～18：00 [講演] （質疑応答時間含む）

「シニア住宅、介護住宅の課題と今後の展望。高齢化社会へまっしぐら、どう老後を過ごすかは、大きな問題」

荒井商店は、今から半世紀も昔に不動産会社としては異例なことに、病院を取得し経営を開始した。その延長線の上に現在のシニア住宅、介護住宅がある。

介護ビジネスに脚光が当たってきて面白そうだから、“介護ビジネス「デモ」取り組もうか、という「ポツと出」と違うものを感じるのは、小生だけではないと思う。しかし、巷間いわれている人材難をどうするのか。

そもそも、シニアの「平均寿命」が男 79.5 歳、女 85.9 歳と伸びたことは慶賀すべきことであるが、日常生活が健康で自立して行える、いわゆる「健康寿命」となると、男 70.4 歳、女 73.6 歳と平均寿命より短い。

シニアの課題は、「どうやって健康寿命を永く維持するか」への挑戦につきる。

国の社会保険料を値上げさせないためにも。

講師：篠田 紀一郎先生（株式会社荒井商店 取締役・不動産事業部長）

永井 秀之 先生（株式会社荒井商店 企画室室長）

- 18：00～19：00 交流会 ビールと軽いつまみで情報交換タイム

[今後の SATOU フォーラムの予定] 第 49 回 2025 年 6 月 10 日（火） 演題・講師未定



東京駅八重洲中央口徒歩4分
(東京メトロ銀座線京橋7番出口徒歩3分)
八重洲地下街24番出口出て
すぐ右側のビル4階です

「とうざい」か「にしひがし」か

「とざい、とうざい」は、「東西、東西」である。

これから始まるイベントに観客の注目を集めるため発せられる。

ところでなぜ「東西」でなければいけないのか。「なんぼく、なーんぼく」となぜ言わないのか不思議である。

ものの本によると、これには深いワケがあるようだ。

元来、中国には「天子は南面す」というしきたりがあり、これがわが国に伝承された。それゆえ天皇にご高覧賜る芝居、相撲、能などの芸能は、北に向かって舞台がつくられる。したがって、舞台から客席に向かって、左が上手（カミテ）で西、右が下手（シモテ）で東になっている。相撲の土俵も北が正面である。

ところで、「東西」は音読みでは「とうざい」であるが、訓読みでは「にし、ひがし」と言う。つまり、中国式と日本式では順序が逆転するのだ。しかし、意味するところは変わらない。

- ・表裏（ひょうり）———うらおもて
- ・風雨（ふうう）———あめかぜ
- ・日月（じつげつ）———つきひ
- ・黒白（こくびやく）———しろくろ
- ・凹凸（おうとつ）———でこぼこ
- ・昼夜（ちゅうや）———よるひる
- ・左右（さゆう）———みぎひだり
- ・雪月花（せつげつか）———つきゆきはな

以上

（文責：佐藤）

第 48 回 SATOU フォーラム 参加申込書

下記に記載して、参加費をお振込みください。(申込書は FAX 又は PDF にてメールで送付ください)
よろしくお願い申し上げます。

フォーラム参加費: 6, 000 円 (税込) (交流会費 1,000 円含む)

☐ 交流会参加 ☐ 交流会不参加

お 名 前			
企 業 名			
部署名・役職			
電話番号		FAX 番号	
メールアドレス	@		

*お忙しい中恐れ入りますが、**5月8日(木)頃まで**にご返信をお願いできればと存じます。

<事務局>

プラチナ出版株式会社
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-9-7
京橋鈴木ビル 7F
事務局: 今井 090-1701-7108
[Tel: 03-3561-0200](tel:03-3561-0200) Fax: 03-6264-4644
E-mail: info@pulatinum-pub.co.jp

振込先: 三菱 UFJ 銀行 虎ノ門中央支店 普通 5384697
口座名義: 佐藤 一雄